



CaN忘年会を虎ノ門ヒルズで開催！！

12月26日、弊社の忘年会を開催しました。従業員やインターン生に加えて、香港オフィス代表の湊も参加しました。0次会は弊社オフィスで開催し、オフィスから東京タワーを見ながらシャンパーニュを嗜み、従業員がマジックを披露し、大いに盛り上がりました。



1次会は虎ノ門ヒルズ館内の飲食店、2次会は付近の飲食店で従業員の交流を図りました。



2026年は更なる成長フェーズに進むべく、事業拡大や採用強化を図っていき、さらなる飛躍を遂げる所存でございます。

弊社がお力になれることがございましたら、いつでもお気軽にご用命ください！！

最新の各国動向

JETRO 2025年度版

『海外進出日系企業実態調査』公表

日本貿易振興機構(JETRO)は、2025年11月20日、2025年度『海外進出日系企業実態調査(全世界編)』を公表しました([リンクはこちら](#))。

本調査は、海外82カ国・地域の日系企業17,708社を対象に、オンライン配布・回収によるアンケート方式で実施されました(調査実施時期2025年8月～9月、有効回答7,485社、有効回答率42.3%)。

下記に調査報告書の内容をまとめましたので、是非こちらもご参考にしてください。

【調査報告書サマリー】

○ **2025年の営業利益見通しの黒字割合は前年調査65.9%から66.5%に上昇。**黒字割合は2年連続で増加し、特に中東、南西アジア、アフリカでは過去最高となりました。

○ **事業拡大意欲は、世界全体ではコロナ禍以降5割を下回る水準で停滞が続いています。**一方、インドでは2年連続で8割超が拡大を志向し、中国では下げ止まりの兆しが、また、南西アジアやアフリカでは製造業の拡大意欲が特に高い傾向が見られます。

○ **米国の追加関税措置の影響として、対米輸出する製造業の4割がマイナスの影響を受けています。**対応策として、対米輸出企業の半数以上が「自社におけるコスト削減」を選択し、3割以上が「サプライヤーとの価格交渉」「調達先の分散化」「現地市場への販売増加」にも取り組んでいます。

(JETRO報告書をもとにCaN Internationalが作成)